

## 平成 27 年度 宗像の民話講座報告

## 民話からふるさと・宗像を再発見!!

平成 24 年度から海の道むなかた館と連携し、今年度で 4 回目を迎えた宗像の民話講座。ふるさとの歴史と民話を学び、語り伝えていくことを目指して 5 月から 2 ヶ月に 1 回程度継続的学習を 10 回に亘り実施しました。(講座生：10 人)

講座 (7 月 4 日): 講師招聘

海の道むなかた館の鎌田隆徳さんに「ふるさとの歴史・文化の伝承」というテーマでお話を伺いました。

講座 (10 月 10 日): 民話の背景、歴史を学ぶための現地訪問

「福間の又ぜー物語」「養生ヶ浦の空蝉」「山田地蔵尊由来記」にまつわるお話を聞き、お話の舞台と思われる地域周辺を散策。平成 27 年 6 月に開館した「清水耕蔵・絵本館」も訪問しました。

講座 (2 月 13 日): 発表会

講座最終回に学習成果を発表し、民話マップ(4 年間に紹介した 21 話を掲載)を配布しました。【1 部: 民話の背景にある歴史の解説、2 部: 宗像のわらべ歌の紹介、民話を朗読や語りで紹介】(来場者: 37 人)

今年度、語りの技術を習得し、この発表会で見事に語り手としてデビューした 80 代の方もいました。来場者からは「宗像を愛する人の力を感じました。もっと多くの方に聞いてもらいたいと思いました。」講座生からは「豊かなふるさとに住んでいる私たちなんですね。知らないことを知る喜びを味わいました。」等の感想が寄せられました。

今年度で当講座は終了しますが、3 月から民話と歴史を伝承するための新たなグループが結成されることになりました。これからのみなさんの活躍が楽しみです。



来場者と一緒に宗像のわらべ歌を紹介

講座の感想を伝え、伝承仲間を募る講座生

